

私立大学図書館協会東地区部会研究部
2018年度第6回運営委員会議事録

日 時：2018年11月30日（金） 11：00～11：35

会 場：東海大学高輪キャンパス 12会議室（1号館2階）

出席者：平井久美子（東海大学）、花上真一（聖心女子大学）、松尾亜子（早稲田大学）、
浅尾千夏子（慶應義塾大学）、青木みちる（学習院大学）、武林輝暁（玉川大学）

【事務局】新井和之、吉田博貴（成城大学）

オブザーバー：小川渡（早稲田大学）、森浩生（玉川大学）

欠席者：山田和宏（創価大学）、佐々木俊介（桜美林大学）

議事概要：

1. 2018年度第2回研究部運営委員・研究分科会代表者合同会議について

資料0から5に基づき、本で行われる運営委員・研究分科会代表者合同会議の議事内容について説明があった。

2. 2018年度研究分科会夏期集中研究会の実施報告について

2つの分科会が実施した夏期集中研究会については、本で行われる運営委員・研究分科会代表者合同会議にて、代表者から詳細の報告があるとの説明があった。

3. 次期研究部運営委員について

資料3に基づき、2019年4月からの次期運営委員の名簿確認を行った。選出委員が未定の大学もあるが、次回運営委員会では全ての委員をご確認いただく予定であるとの説明があった。

4. 運営委員の交代について

資料4に基づき、早稲田大学の小川委員が11月より館外へ異動となったため、後任として松尾亜子氏が運営委員に着任したことが報告された。

5. レファレンス研究分科会によるアンケートの実施について

資料5に基づき、アンケート実施についての概要を確認した。本で行われる運営委員・研究分科会代表者合同会議にて、代表者からアンケートの具体的な質問内容やアンケート回答者への謝礼について、また、半構造化インタビュー調査の文字起こしの外注費用などについて、説明を伺うことを確認した。

6. 2018年研究会（交流会）の運営について

資料6に基づき、本日の研究会（交流会）の流れや各委員の役割、配布物などについて確認した。

7. 2018年度地域研修の実施報告について

資料7に基づき、2018年度地域研修の実施報告があった。北海道胆振東部地震の影響が懸念されたものの、無事実施することができ、アンケートの結果も概ね良好であったことが報告された。また、講義で使用したスライドについては、公開版を提供いただけることになったため、2018年度の研究部報告書に盛り込むとの説明があった。

8. 2018年度オンデマンド研修「雑誌コース」のアンケート結果について

資料8に基づき、オンデマンド研修「雑誌コース」の振り返りを行った。今年度も全ての課題提出を修了の条件としたため、期日までに課題を提出した30名に「雑誌コース」の修了証を発行した。しかし、受講者の理解度にバラつきがあることも分かったため、次年度については事前にIAALとも協議の上、習熟度についての基準を定めても良いのではないかと説明があった。

9. 2019年度研究講演会のテーマについて

部会総会の午後に行われる研究講演会の内容について、次年度は「研究支援」をテーマとして2名にご登壇いただくことが提案され、了承された。また、講師1名には既に内々でご相談していることが報告され、もう1名については会場校（作新学院大学）へのアクセスなども考慮しながら、引き続き検討することを確認した。

10. その他

①2018年度研修委員会名簿の更新について

資料9に基づき、研修委員1名が館内での配置転換により、部署が異動となったことが報告された。

②2018年度第7回運営委員会の会場について

第7回運営委員会は早稲田大学所沢キャンパスでの開催を予定していたが、委員の交代があったため、早稲田大学中央図書館に変更することを確認した。

最後に、本日の資料等で、字句や文言等の修正が必要な個所については、研究部担当理事校で修正の後、再度メールで発信する事を確認し、閉会した。

以上